



広報

いずみ

人と自然が融和した にぎわいある元気都市 出水市



3月13日：出水市役所(本庁)玄関前

創刊号

4

2006(平成18年)

1

主な内容

特集 新「出水市」が誕生しました	2~12
4月23日(日)は	
出水市長選挙と出水市議会議員選挙の投票日	13
移動図書館車をご利用ください!	16



新 出水市いずみが誕生しました

平成18年3月13日、出水市・高尾野町・野田町の1市2町が合併し、新「出水市」が誕生しました。これから、新市の将来都市像人と自然が融和した「にぎわいある元気都市 出水市」の実現を目指して、市民すべての知恵と活力で、新たなまちづくりが始まります。

新市が誕生した3月13日、出水市役所（本庁）、高尾野支所、野田支所で、開市・開庁式が行われました。

冬の寒さが戻り、小雪もちらつく中、本庁では、県関係者や旧市町長・議長をはじめ、市民、職員など約200人が参加。新市の発足に当たり、吉満重人出水市長職務執行

市長職務執行者



4月23日(日)に出水市長が選任されるまでの間、吉満重人氏(旧野田町長)が市長の職務を執行します。

吉満 重人 72歳
(昭和8年12月1日生まれ)

昭和28年 県立野田高等学校卒業
昭和32年
～平成6年 野田町役場勤務
平成7年 同町議会議員初当選
平成11年 同町議会議長就任
平成15年 同町長就任

支所で行われた開市・開庁式

高尾野・野田の各支所でも開市・開庁式が行われ、銘板の除幕、テープカット、くす玉割りで新市誕生を祝いました。

高尾野支所



野田支所



旧市町長から市長職務執行者へ事務引き継ぎが行われました



新市への期待を込めて祝辞を述べる伊藤 鹿児島県知事



真新しい銘板が設置されました

吉満市長職務執行者が、「それぞれの地域の伝統や文化を尊重しながら融和を図り、一日も早く諸施策の決定や事業計画がなされるよう準備を進め、『新市の将来都市像』実現のために、職員一丸となってまい進したい」とあいさつ。来賓の伊藤祐一郎鹿児島県知事が、「全国一の品格のある市をつくってもらいたい。北薩地域から明日の地方自治の扉を開きたい」と祝辞を述べました。

続いて、旧市町長らがテープカット。東出水小学校附属幼稚園の園児4人によりくす玉が割られると参加者からは新市誕生を祝って大きな拍手が送られました。

また、高尾野・野田の各支所では、本庁での式典がテレビ中継されたほか、銘板の除幕やテープカット、くす玉割りを行い新市の誕生を祝いました。

式典後、旧市町長から市長職務執行者へ事務の引き継ぎが行われるなど新「出水市」としての新たな歴史がスタートしました。

新「出水市」は、人口5万7千908人(平成17年国勢調査速報値)で、県内5位。「平成の大合併」で県内16番目に誕生した自治体となります。

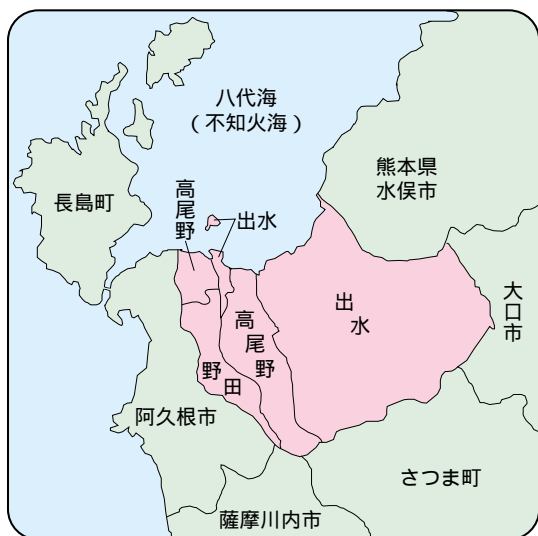
新「出水市」のプロフィール

新「出水市」は、鹿児島県の西北部に位置し、北は八代海（不知火海）を隔てて天草諸島に続き、北東は熊本県水俣市、東は大口市、南はさつま町、薩摩川内市、西は阿久根市と接しています。

東に矢筈連峰を仰ぎ、南には北薩第一の高峰紫尾山を中心に山塊が東西に延び、山地の多い地勢となっています。

また、米ノ津川や高尾野川、野田川の流域と海岸部の干拓地からなる広大な出水平野が広がります。

平成16年3月には待望の九州新幹線が部分開業し、また、南九州西回り自動車道の事業着手や北薩横断道路の整備が進むなど、本格的な高速交通時代を迎えようとしています。



地域名	出水	高尾野	野田	計
面積(km ²)	228.31	71.15	30.60	330.06
人口(人)	39,155	14,001	4,752	57,908
世帯数(世帯)	15,647	5,355	1,844	22,846

平成17年国勢調査速報値(人口、世帯数)



国の特別天然記念物鹿児島島のツルおよびその渡来地として全国に名を知られ、温暖な気候、豊かな水と緑、広大な土地、青い海の自然に恵まれ、北薩地域の核都市として今後さらに大きく発展することが期待されます。

多くの人々が集えるまちづくりを

今、出水市は新幹線が開通して活性化しつつありますが、自然いっぱい、緑いっぱい環境を生かして、多くの方々が出水に行きたいと思っただけださるようなまちづくりを望みます。

また、若者が集える場所、買い物を楽しめる場所などがあればいいと思います。山間部に住む人たちに便利な店をつくったり、いろいろな地区の道路工事を終わらせたりと、出水市に住んでいる人々にとっても住みやすい環境にしていただけならうれしいです。



永畠 加菜さん
出水商業高校3年(出水)

地域の良さや伝統を引き継ごう

いよいよ新「出水市」が発進しました。これからは、いろんな地域の一人一人が出水市民として誇りを持ち、出水の新しい歴史をつくっていくことが大切なんだと思います。

それと同時に、その地域にしかない良さや伝統、歴史というものは、これからも忘れずに引き継いでいかなければならないと思います。

わたしは、高尾野青年団で活動しています。ここで、みんなが好きな歌の1フレーズを紹介します。

大事なのは、変わっていくこと、
「変わらずにいること」



桐野 貴広さん
浦窪(高尾野) 24歳

元気に安全に暮らせる地域社会に

いよいよ合併により新「出水市」が誕生です。お互いの地域の歴史、伝統、文化を尊重し、新「出水市」として発展していくことを期待します。少子高齢化のなかで、ご年配の方が元気に生活でき、子どもが安全に暮らせる地域社会となる住民サービス、福祉サービスの充実を望みます。また、地域社会、経済におけるリーダーとなる人材の育成を大切にしたいと思えます。わたしも微力ながら地域に貢献していきたいと考えています。



田上 幸紀さん
別府野田) 33歳

子育てに悩む親に支援の場を



前田 みゆきさん
大和高尾野) 41歳

新市誕生にあたり、母親として女性として期待することがあります。今の世の中、子どもを取り巻く環境も変わり、たくさんの方が悩んでいます。子育てに悩む親にどのような支援が必要なのでしょう？育児の不安や人間関係の難しさなどの本音を聞き、つらさを受け止めてあげられるような場所がたくさん必要だと思います。新市では、さらに市民の声が行政や議会にどんどん届くよう心から期待しています。

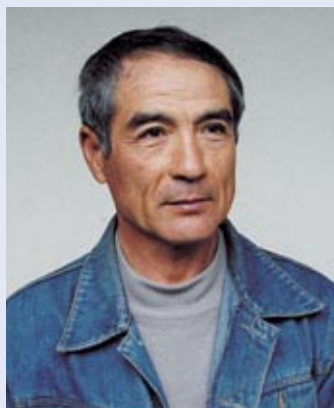
尊い自然や伝統を次世代に残したい

野田に参りまして早20年。あどけない子らの笑顔に「元気をもらい、生き生きとした青年の姿に「前に進もう」と励まされ、お年寄りの微笑には「大丈夫」と優しく支えられ、日々を重ねてまいりました。まことのすべては、わたしにとって生活の基盤であり掛け替えのない宝物です。尊い自然や脈々たる伝統を次世代にしっかりと残し、あらゆる人が安心して幸せに暮らせますように。心通う新「出水市」に期待を寄せ、わたしもできることから始めることにいたします。



石澤 育代さん
天神(野田) 49歳

素晴らしい出水の環境を守ろう



前田 孝吉さん
前田(出水) 60歳

世界有数のツルの渡来地であり、名のごとく豊富な地下水、どれを取っても世界に冠たることだと自慢できます。しかし、最近では自然界や生活の中に環境汚染が忍び寄って来ていることも事実です。これ以上環境を悪化させないよう、山地と平野、それに不知火海を有機的に結合させ、林業、農業、漁業の幸を産業の柱に据え、大いに発展させることが結果的に素晴らしい出水の環境を売ることになります。そのためにも市民と行政が丸くなって、この素晴らしい環境を未来永劫守っていきましょう。

出水市・高尾野町・野田町 合併までのあゆみ

平成15年

11月1日 出水市・高尾野町・野田町合併協議会が設置



平成16年

7月8日 新市の名称が「^{いづみ}出水市」に決定

7月29日～8月6日

合併住民説明会および公聴会(延べ5回)

12月9日 新まちづくり計画が承認

平成17年

1月11日～1月28日

合併住民説明会(延べ12回)



2月10日 合併協定調印式



2月22日 1市2町臨時議会で合併関連議案可決

3月15日 県知事に廃置分合(合併)を申請

4月15日 総務大臣から県知事へ、廃置分合に伴う市制施行に係る協議について異議がない旨の回答

7月6日 鹿児島県議会で廃置分合(合併)議案可決

7月14日 県知事が総務大臣へ合併の決定を届け出

7月15日 県知事から廃置分合(合併)決定書の交付(7月7日付け)



8月16日 総務大臣の市町の配置分合告示

平成18年

1月26日 市章が決定

2月20日 1市2町の戸籍総合システムが稼動

3月12日 出水市・高尾野町・野田町合併協議会を廃止

3月13日 新「出水市」誕生

閉市式・閉町式

旧1市2町では、これまでの歴史を振り返り、合併後のさらなる発展を願い、閉市・閉町式が行われました。

出水市



2月26日、出水市音楽ホールで約400人が出席し開催。「出水市のあゆみ」をまとめたビデオの上映や市立少年少女合唱団の歌声に合わせ、会場も一緒に市民歌とイメージソング「夢のつづき」を合唱しました。

野田町



3月4日、野田農村環境改善センターで約300人が出席し開催。閉町記念作文コンクールの入賞者が入賞作文を朗読したほか、「野田町のあゆみ」をまとめたビデオの上映や同町のコーラスグループの合唱などがありました。

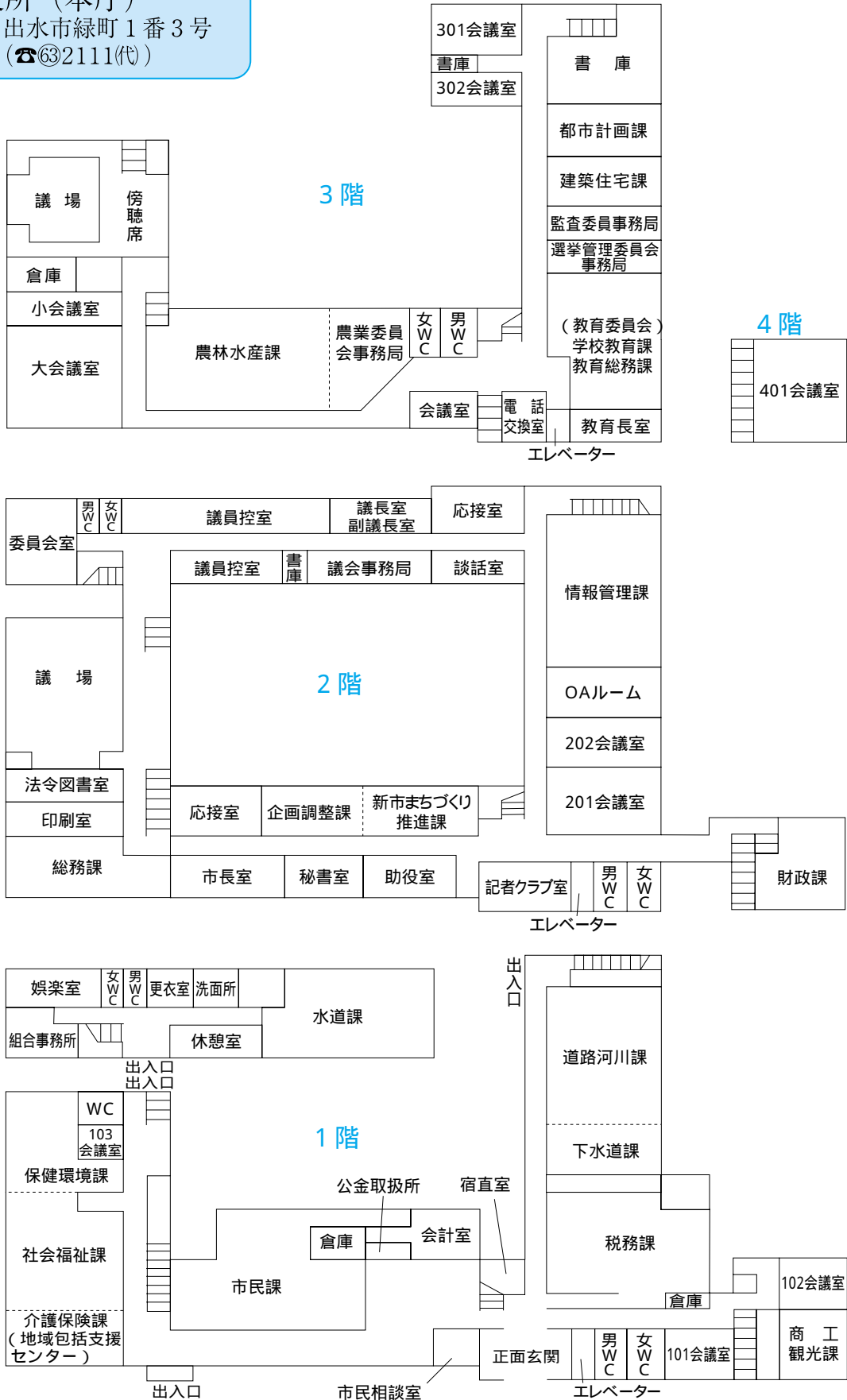
高尾野町



3月5日、高尾野町農村環境改善センターで約400人が出席し開催。町民表彰や同町のこれまでの歩みをまとめたビデオの上映、中学生による新市への期待の発表があったほか、部門表彰や郷土芸能が披露されました。

庁舎案内

出水市役所（本庁）
出水市緑町1番3号
(☎632111(代))

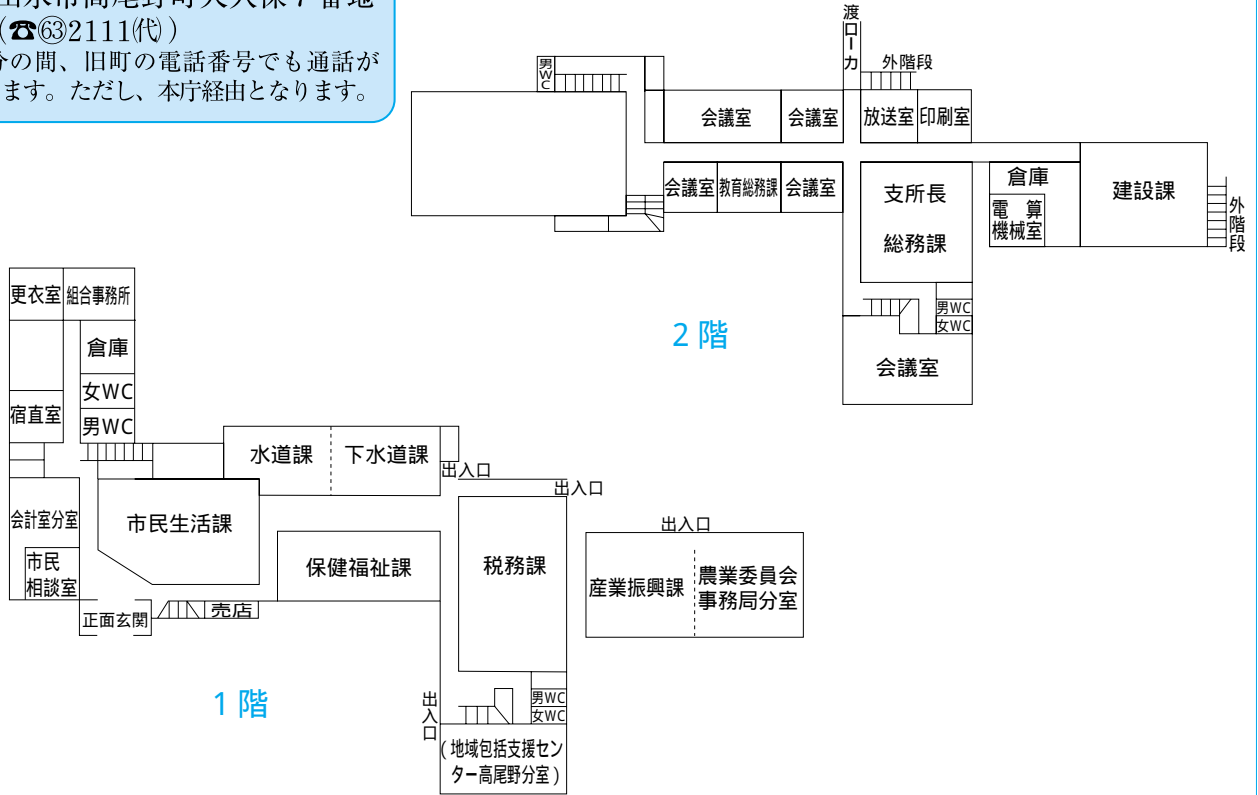


庁舎案内

出水市高尾野支所

出水市高尾野町大久保7番地
(☎☎2111(代))

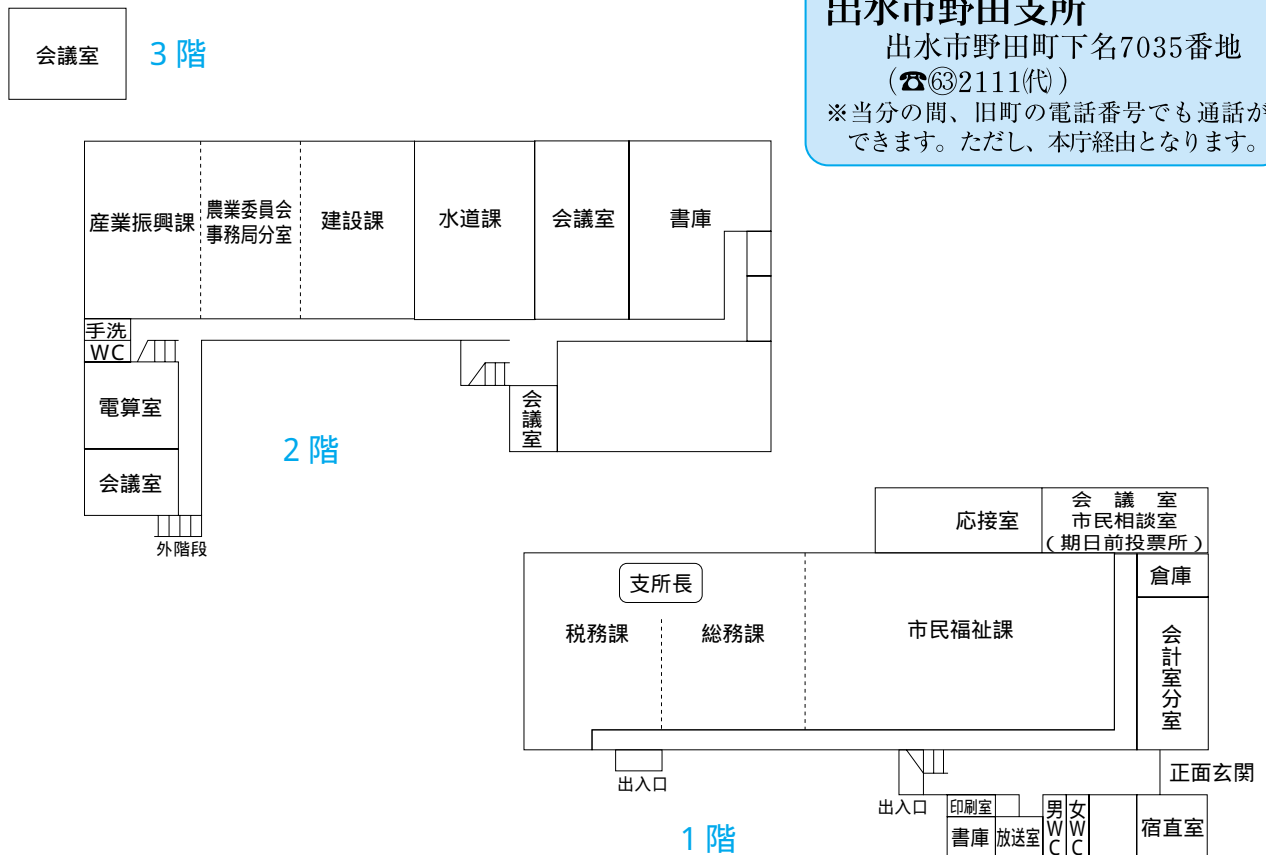
※当分の間、旧町の電話番号でも通話ができます。ただし、本庁経由となります。



出水市野田支所

出水市野田町下名7035番地
(☎☎2111(代))

※当分の間、旧町の電話番号でも通話ができます。ただし、本庁経由となります。



本庁・支所の業務と受付窓口の案内

本庁での業務

一部施設等の貸し出し業務を除き、旧出水市役所、旧高尾野町役場、旧野田町役場で行っていた業務はすべて行います。

支所での業務

総務、企画、財政等の管理部門の事務以外の業務は、従来どおり行います。各種証明書等の発行申請については、本庁、支所を問わずどこでも申し込みができます。

支所でできる主な各種証明書等の発行と受付業務など

高尾野支所での担当課・係	野田支所での担当課・係	主な証明書発行、申請受付業務など
市民生活課 市民生活係	市民福祉課 市民生活係	住民票等異動関係届の受付、住民票の発行 戸籍関係届の受付、戸籍の謄本・抄本発行 印鑑登録の受付、印鑑登録証明書の発行 住民基本台帳カードの申請、交付 死亡届の受付と埋火葬許可証の発行 火葬場の使用許可申請の受付 交通災害共済の加入受付 犬の登録受付 行政区域変更(合併)証明書の発行 など 臨時運行許可証発行は、本庁のみの取り扱いとなります。
市民生活課 保険年金係	市民福祉課 保険年金係	国民年金、国民健康保険加入等の受付 老人保健制度の資格手続き など
保健福祉課 福祉係	市民福祉課 福祉係	児童手当現況確認書の受付 保育所入所の受付 介護保険認定申請 障害者関係の申請受付 など
保健福祉課 健康係	市民福祉課 健康係	乳幼児医療費助成の受付 母子健康手帳等の交付 各種健診申込書・予防接種報告書の受付 子宝お祝い金の申請受付 など
税務課 課税係 固定資産税係	税務課 税務係	市税等の申告及び納税相談等 市税等に係る諸証明書発行 公図の閲覧、証明 原動機付自転車等の登録及び廃車の受付 各種市税等の徴収 など
教育総務課 教育総務係	教育課 教育係	幼稚園、小学校への入学(入園)、転校届の受付 など
社会教育課 社会教育係	教育課 教育係	社会教育施設、社会体育施設等の使用許可申請の受付 など
建設課 管理係	建設課 管理係	市営住宅の入退去の受付・住宅使用料の徴収 など
水道課 水道係	水道課 水道係	水道の開栓及び閉栓の受付・上下水道使用料の徴収 など
下水道課 管理係	建設課 下水道係	下水道(高尾野支所のみ)、集落排水の使用許可や小型合併浄化槽設置補助事業等の受付 など
農業委員会 事務局分室	農業委員会 事務局分室	農地等の転用、制限、権利移動等の受付 農業者年金の加入等の受付 など

組織案内

出水市緑町1番3号(☎632111代)

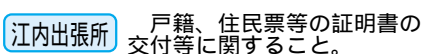
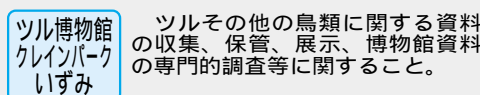
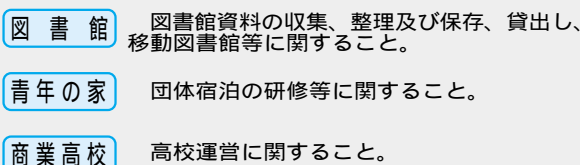
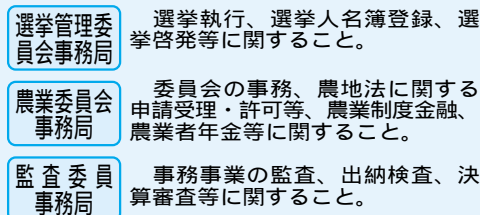
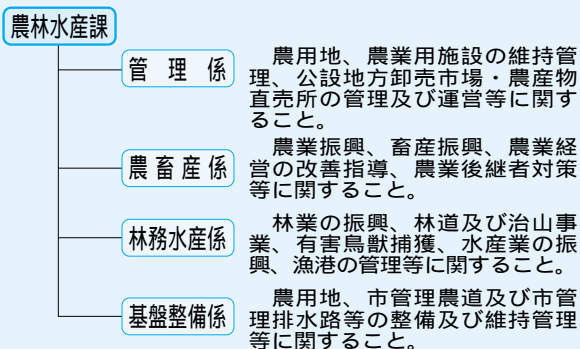
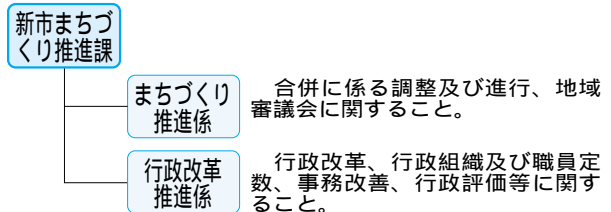
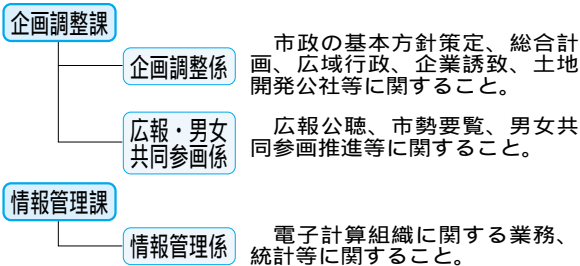
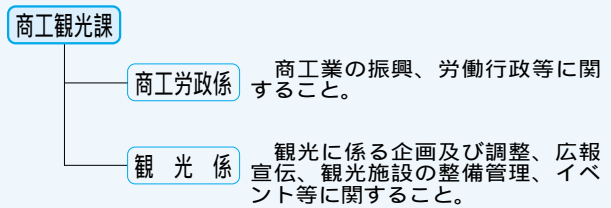
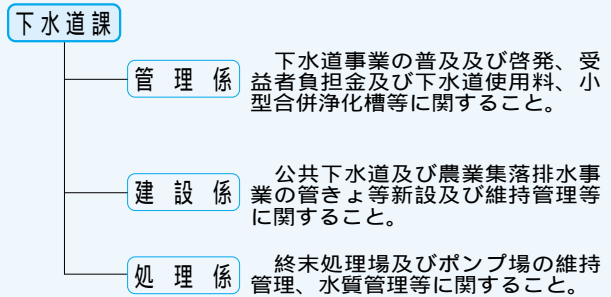
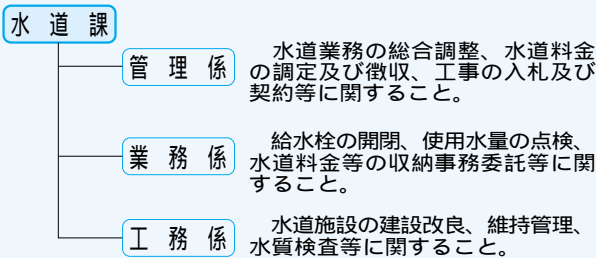
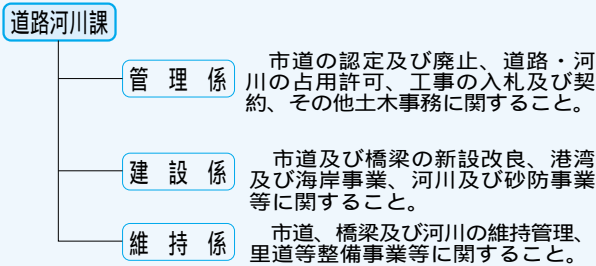
1階

2階

3階

庁外

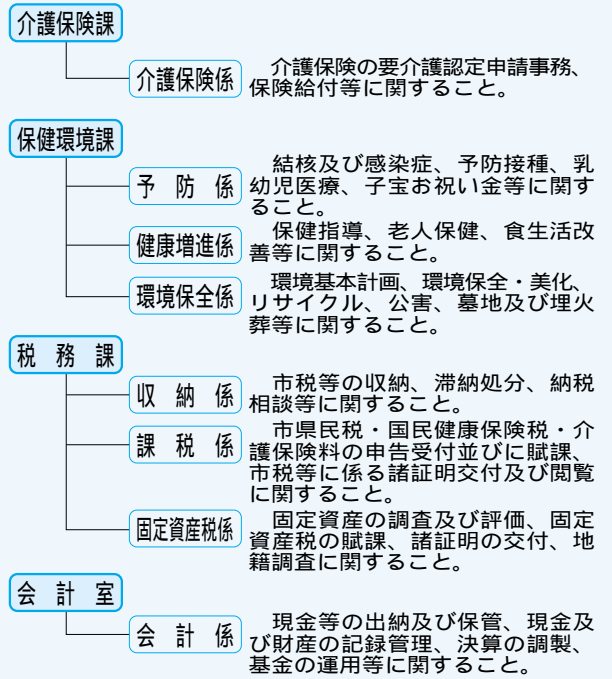
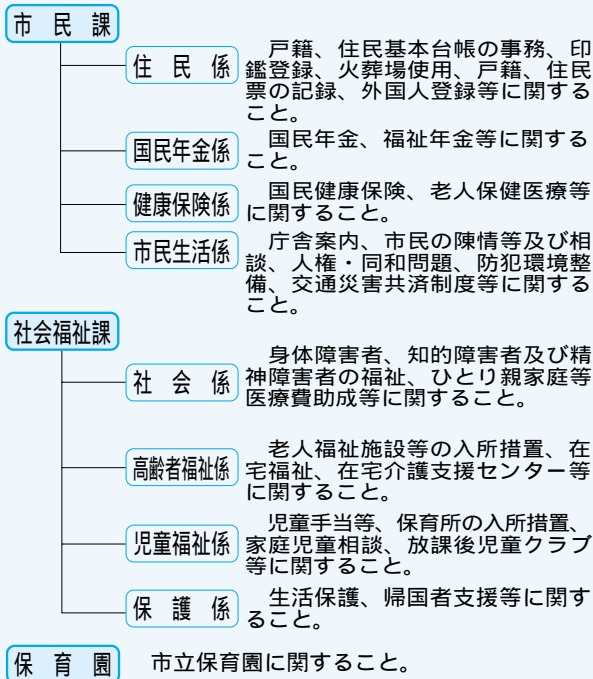
出張所



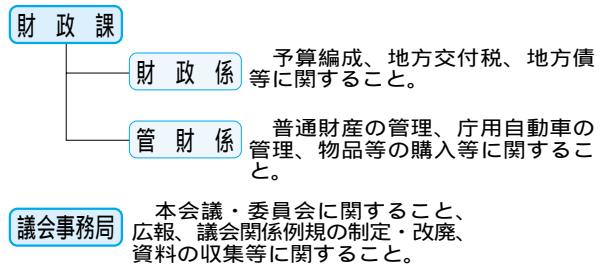
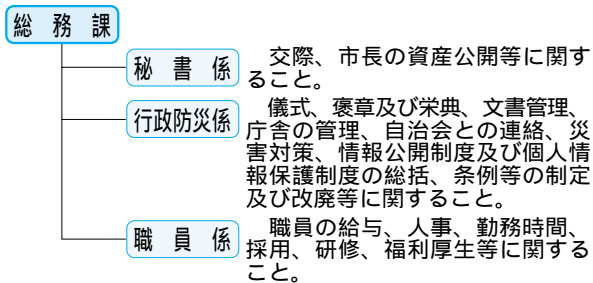
市役所の

出水市役所（本庁）

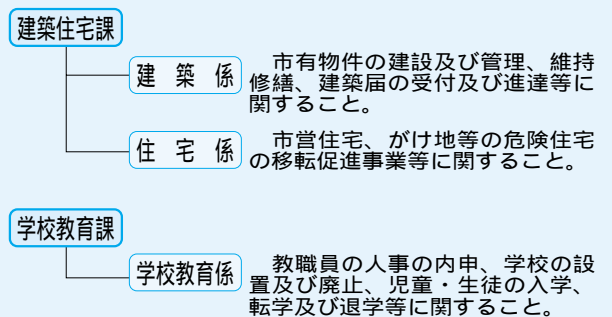
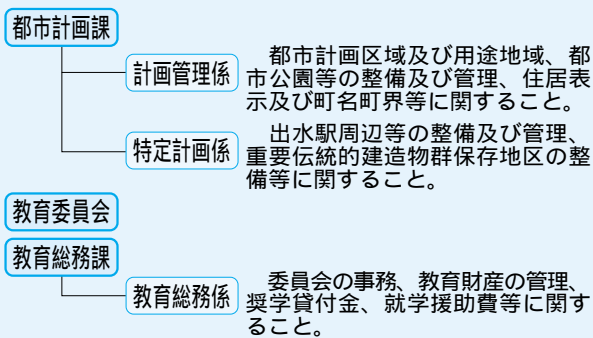
1 階



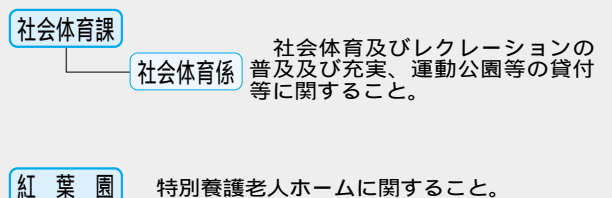
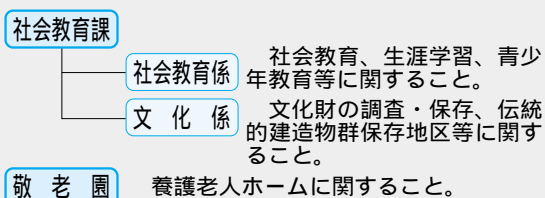
2 階



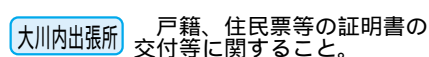
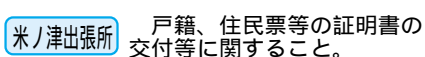
3 階



庁外



出張所

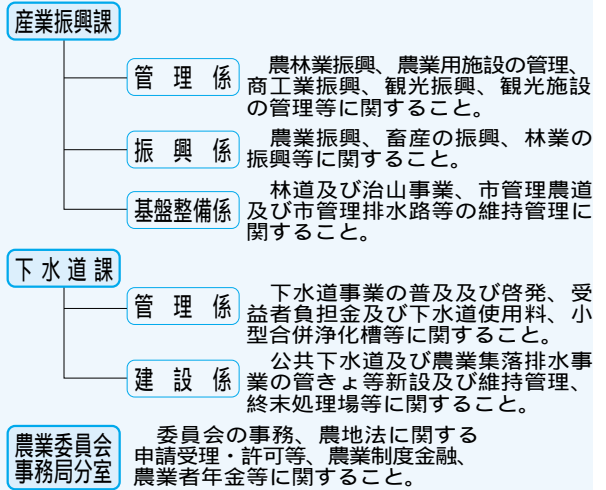
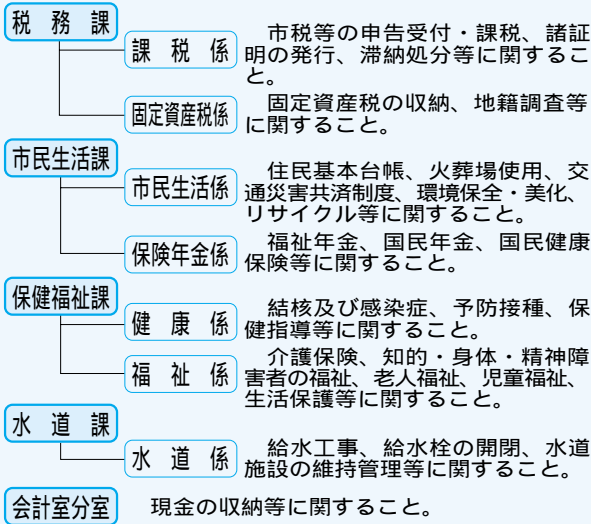


市役所の組織案内

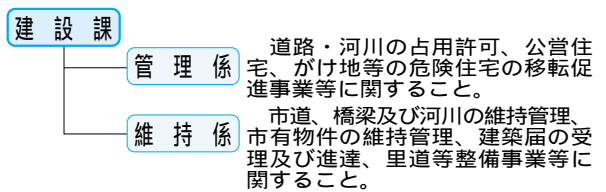
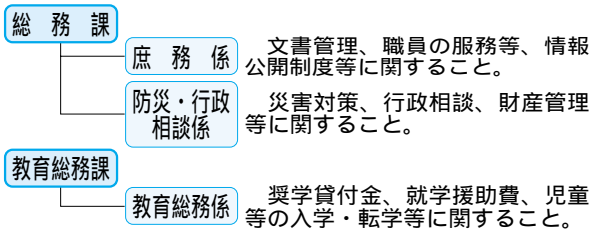
出水市高尾野支所

出水市高尾野町大久保7番地(☎632111代)

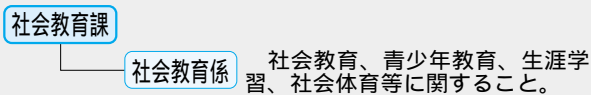
1階



2階



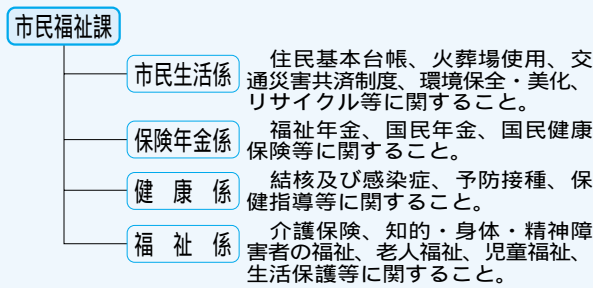
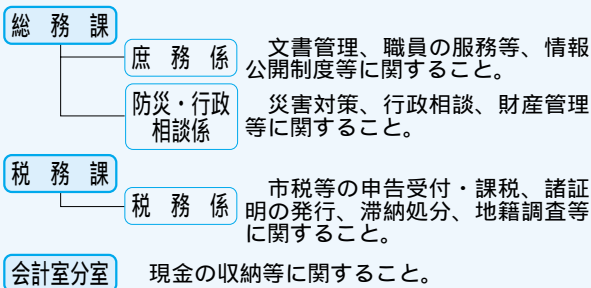
庁外



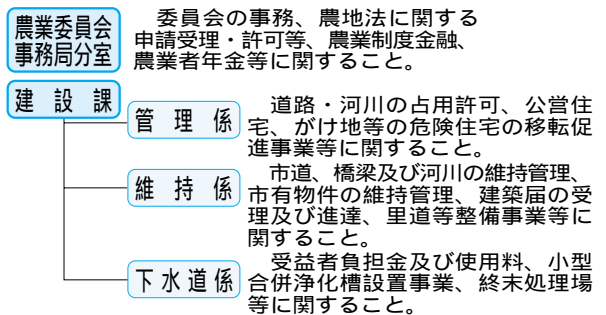
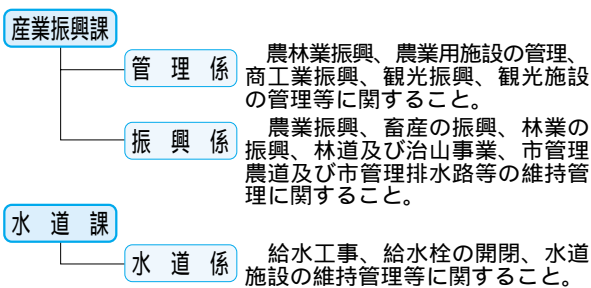
出水市野田支所

出水市野田町下名7035番地(☎632111代)

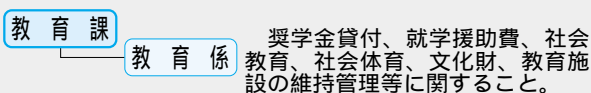
1階



2階



庁外



4月23日(日)は 出水市長選挙と 出水市議会議員選挙の 投票日

投票日

合併による新市の市長選挙（任期4年）および市議会議員選挙（任期4年・定数30人）が4月16日(日)告示・立候補受け付け、4月23日(日)投票の予定で執行されます。

新出水市の将来を託す人を決める大変重要な選挙であるとともに、わたしたちの生活に最も身近で、政治に直接参加できる機会ですので、棄権することなく必ず投票しましょう。

投票ができる人
昭和61年4月24日までの出生者で、今年1月15日以前から引き続き本市旧出水市、旧高尾野町、旧野田町(に居住し、住民基本台帳および選挙人名簿に登録されている人
期日前投票
投票日に仕事や旅行等で投票所に行くことができない人は、期日前投票をすることができます。

期間 4月17日(月)から同22日(土)まで

時間 午前8時30分から午後8時まで

場所 市役所(本庁)
1階102会議室
高尾野支所
選挙管理委員会室
臨時(設置)
野田支所
1階会議室

投票
市内36か所の投票所で午前7時から午後7時まで(上場小学校、丸塚自治公民館、蕨島小学校の3投票所は午後6時まで)

開票
市総合体育館で即日開票します。
開票結果速報のテレホンサービスも行います。電話番号は後日、お知らせします。

問い合わせ先
本庁選挙管理委員会事務局
(内線330・331)

税務課からのお知らせ

固定資産課税台帳の縦覧は4月3日から平成18年度固定資産課税台帳等の縦覧を行います。この機会に自分の固定資産と平成18年度の固定資産評価額を確認しましょう。

期間 4月3日(月)から6月30日(金)まで(土曜・日曜・祝日は除きます。)

時間 午前8時30分から正午までと午後1時から午後5時まで

場所 本庁税務課、高尾野支所税務課、野田支所税務課

縦覧できる人
市内に固定資産を所有する人
市内の固定資産を管理する人
納税義務者の委任を受けた人
該当する固定資産のみ縦覧可能。委任状が必要です。
市内の土地および家屋に対価を支払っている人
(該当する固定資産のみ縦覧可能。契約書等の提示が必要です。)

その他
旧出水市、旧高尾野町、旧野田町の分も本庁・支

所のいずれの場所でもまとめて縦覧できます。印鑑をご持参ください。縦覧手数料は縦覧期間中は無料ですが、コピーを必要とされる場合は1枚10円となります。

問い合わせ先

本庁税務課固定資産税係
(内線117・118)および各支所税務課

4月は、軽自動車税を納めていただく月です

市役所から納税通知書を送付(郵送)しますので、5月1日(月)までに納付してください。

なお、身体障害者等を対象とした軽自動車税の減免申請の受け付けは、4月25日(火)までです。

申請は、本庁および各支所で行えますが、障害者手帳・車検証・運転免許証・納税通知書と印鑑を必ずお持ちください。

問い合わせ先
本庁税務課課税係
(内線113・114)

出水総合医療センターからののお知らせ

診療の変更

総合医療センター皮膚科では、医師の確保ができないため、4月1日から当分の間、木曜日からの外来診療となります。

また、小児科では、午後からを専門外来と予約制にするため、一般外来の診療は午前中のみとなります。

ホームページを開設

これまで、市のホームページの1コーナーで情報を提供してきましたが、このたび新しくホームページを開設しました。

院内情報の提供を拡充します。

「お見舞いメール」を入院患者様に紙面でお渡しできるようになります。
ご意見・ご要望がインターネットメールで可能になります。

ホームページアドレス
<http://www.hospital-city.izumi.kagoshima.jp>

問い合わせ先
出水総合医療センター
庶務課(☎1611)

市町合併に伴う
農振除外等手続きの制限

合併した市町村は、「農業振興地域の整備に関する法律」の規定により、例外なく農業振興地域整備計画の全体見直しを行わなければなりません。

全体見直しの作業中は整備計画の個別の見直し(いわゆる農振除外)ができません。

農振農用地区域内で開発(住宅の建築等)をお考えの方はご注意ください。

農振除外受け付け停止予定日
平成18年7月1日(土)

受け付け再開時期は事前にお知らせしますが、県との調整が必要であるため再開までに数か月を要します。
問い合わせ先 本庁農林水産課管理係(内線302・303)

里道整備事業の案内

市では、市民の生活環境の整備を図るため、里道等整備助成事業を実施しています。

平成18年度に同事業の実施を希望される場合は、4月28日(金)までに本庁道路河川課、高尾野支所建設課、野田

支所建設課へお申し込みください。

なお、利用状況や形態等によって採択基準が定められており、受益者負担も伴います。地区関係者が合意のうえ自治会長名でお申し込みください。

また、申し込まれても採択基準等により、採択できない場合があります。

採択基準

【補助対象道路・水路】
補助の対象となる道路は、次のすべてに該当するものでなければなりません。

公有財産の道およびこれと一体となった道であつて、沿線住民等が維持管理していること。
幅員(路肩から路肩まで)が1.5m以上(1.5m以上に拡張するものを含む)であること。
沿線に2戸以上の人家があること。

整備延長が30m以上であること。
補助の対象となる水路は、公有財産の水路およびこれと一体となった水路であつて、沿線住民等が維持管理しているものでなければなりません。

【補助率】
補助対象経費の75%以内

問い合わせ先
本庁道路河川課管理係
(内線103)

平成18年度
労働保険の年度更新

労働保険(労災保険・雇用保険)の年度更新手続きの期限は、5月22日(月)です。

事業主は、この期限までに平成17年度の確定保険料、平成18年度の概算保険料の申告と納付を済ませてください。

手続き要領の説明会と申告書の集合受け付けを次の日程で行います。

年度更新説明会

日時 4月14日(金)午後2時から同4時まで
会場 市音楽ホール

年度更新申告書集合受け付け

日時 5月8日(月)午前10時30分から午後4時まで
会場 出水建設業協同組合(会議室)

集合受け付け会場では申告書を提出されない場合は、期限までに川内労働基準監督署で手続きを行うか、郵送してください。

問い合わせ先 川内労働基準監督署(☎0996 223225)

公設市場の
関連店舗の営業者募集

市の公設地方卸売市場では、関連店舗の営業者を募集します。

営業種目は市場で取り扱う青果物以外の販売となり、使用料は月額8千700円で、申請時に保証金として3万円が必ず要です。

問い合わせ先 本庁農林水産課管理係(内線302)

手話・点訳奉仕員養成講座受講生募集

点訳奉仕員養成講座	毎月第1・第3土曜日
手話奉仕員養成講座(入門・基礎課程)	毎週月曜日
実施日	午後7時~同9時
時間	午前9時~正午
場所	市社会福祉会館
申込期限	4月27日(木)
開講式	5月8日(月)午後7時 / 6月3日(土)午前9時

申込・問い合わせ先
本庁社会福祉課社会係(内線166)

「水俣病慰霊の碑」に奉納される方を募集しています

水俣病は、今年5月1日に公式確認から50年の節目を迎えます。

これまで水俣メモリアルに奉納されていた水俣病犠牲となられた方々の名簿は、親水緑地に新たに建立する「水俣病慰霊の碑」に移す計画になっています。

これに伴い、同日行われる水俣病犠牲者慰霊式もこの慰霊碑の前で実施します。

水俣病資料館では、この慰霊式の際に奉納される方の申し込みを受け付けています(通年受け付け)。

名簿対象者 水俣病認定患者で亡くなられている方
申し込み方法 水俣病資料館、水俣市役所環境対策課に備え付けの申込用紙または水俣病資料館ホームページからダウンロードした申込用紙で、遺族または代理人が申し込んでください。

申込・問い合わせ先
水俣市立水俣病資料館
(☎0966 622621)

ホームページアドレス
<http://www7.ocn.ne.jp/~mimuseum/>

国民年金係からのお知らせ

4月からの年金制度改正の主な変更点

国民年金保険料は、月額280円引き上げられます
4月から平成19年3月までの国民年金保険料は、月額280円引き上げられ、月額13,860円となります。

国民年金保険料は、平成29年度まで毎年度月額280円引き上げられ、最終的に月額16,900円となる予定です。これは、年金を支える力と給付のバランスを取るためです。

年金給付額は、0.3%引き下げられます

平成17年の年平均の全国消費者物価指数が対前年マイナス0.3%であったため、平成18年度の年金給付額は、前年度よりも0.3%少ない額となります。

満額の老齢基礎年金額は、792,100円で、月額200円の引き下げとなります。6月の定期支払い(4月および5月分)から年金額が変更になります。

障害基礎年金と老齢厚生年金等を併せて受給できるようになります

障害を持ちながら働いたことが評価される仕組みとして、平成18年度から、65歳以上の方は、障害基礎年金と老齢厚生年金、障害基礎年金と遺族厚生年金の組み合わせについて、併せて受給(併給)することができるようになります。

なお、併給を申請される場合は、選択申出書を川内社会保険事務所(薩摩川内市平佐町2223番地 ☎0996-22-5276)に提出してください。

年金相談の案内

自分の国民年金・厚生年金の加入記録や納付記録を調べたい方や国民年金・厚生年金の裁定請求等年金に関する相談は、市民課国民年金係でも受け付けています。

相談には、年金手帳をご持参ください。

出水地区年金相談所開設

相談日 4月12日(水)
時間 午前10時から午後3時まで
場所 本庁201会議室(2階)
内容 国民年金・厚生年金の受給手続き等
相談員 川内社会保険事務所職員

4月は、「学生納付特例制度」の切り替え時期です

「学生納付特例制度」とは、前年の所得がおおよそ141万円以下の学生に対し、申請すると学生期間中の保険料の納付が猶予(納付を先にのばすこと)される制度です。

学生納付特例が承認されると、次のようになります。

学生納付特例期間は老齢基礎年金、障害基礎年金や遺族基礎年金を受けるために必要な受給資格期間に算入されます。

学生納付特例期間は、老齢基礎年金額に計算されません。

学生納付特例期間中に疾病や事故などで国民年金法施行令に定める1級または2級の障害の状態になったときは、障害基礎年金を受給できません。(保険料の未納が一定期間ないことが条件です。)

学生納付特例期間中の保険料は、10年以内であれば納めること(追納)ができます。

なお、追納する保険料は、2年を経過すると一定額が加算されます。

対象となる学生の範囲

学校教育法に定められた大学、大学院、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校および修業年限が1年以上の課程である各種学校在学する学生(夜間、定時制課程および通信制課程も含みます。)

手続きに必要なもの

印鑑(本人が署名する場合は不要)

学生証または在学証明書(写しで可)

前年中に所得がある人で、その後仕事を辞め現在収入がないときは、仕事を辞めていることを明らかにできる書類(雇用保険受給資格者証または離職票の写し)

本市へ転入された人は、前居住地の前年(または前々年)の所得額証明書が必要な場合があります。

学生納付特例の申請は、毎年度必要です。審査決定は申請してから3か月後に社会保険事務所から通知されます。

なお、新規の方は、随時受け付けています。

問い合わせ先 本庁市民課国民年金係
(内線147、148)

移動図書館車をご利用ください!

最寄りのステーションで図書館の本が借りられます

～平成18年度移動図書館のご案内～

平成18年度 移動図書館車運行日程 (学校関係を除く)

	ステーション	運行時間	運 行 日	
第1・3火曜日	烏帽子住宅団地	9:40～10:10	4月4日・18日 5月2日・16日	10月3日・17日 11月7日・21日
	西之口団地自治公民館	10:15～10:40	6月6日・20日 7月4日・18日	12月5日・19日 1月16日
	西之口県共済住宅広場	10:50～11:10	8月1日・15日 9月5日・19日	2月6日・20日 3月6日・20日
第1・3水曜日	桜町自治公民館	9:50～10:20	4月5日・19日 5月17日	10月4日・18日 11月1日・15日
	花立住宅広場	10:30～11:00	6月7日・21日 7月5日・19日	12月6日・20日 1月17日
第1・3木曜日	元町自治公民館	9:50～10:20	4月6日・20日 5月18日	10月5日・19日 11月2日・16日
	漁村の家	10:30～10:50	6月1日・15日 7月6日・20日	12月7日・21日 1月18日
	今釜西自治公民館	14:10～14:30	8月3日・17日 9月7日・21日	2月1日・15日 3月1日・15日
	早馬住宅	14:40～15:00		
第1・3金曜日	溝下自治公民館	14:10～14:30	4月7日・21日	10月6日・20日
			5月19日	11月17日
			6月2日・16日	12月1日・15日
			7月7日・21日	1月5日・19日
			8月4日・18日	2月2日・16日
第2・4火曜日	千本付住宅広場	9:50～10:20	4月11日・25日	10月10日・24日
	平和団地集会室	10:30～11:00	5月9日・23日	11月14日・28日
	鹿島住宅広場	14:20～14:40	6月13日・27日	12月12日・26日
	ことぶき	14:50～15:20	7月11日・25日	1月9日
第2・4水曜日	鶴亀タウン	9:50～10:20	8月8日・22日	2月13日・27日
	米ノ津駅前広場	10:30～11:00	9月12日・26日	3月13日・27日
	茶円堀住宅	14:20～14:50	4月12日・26日	10月11日・25日
第2・4木曜日	米ノ津交番前広場	9:40～10:10	5月10日・24日	11月8日・22日
			6月14日・28日	12月13日・27日
			7月12日・26日	1月10日
			8月9日・23日	2月14日・28日
第2・4金曜日	泉が丘団地広場	10:20～10:40	9月13日・27日	3月14日・28日
			4月13日・27日	10月12日・26日
			5月11日・25日	11月9日
第2・4金曜日	鶴水園	14:10～14:40	6月8日・22日	12月14日・28日
			7月13日・27日	1月11日
			8月10日・24日	2月8日・22日
			9月14日・28日	3月8日・22日
			4月14日・28日	10月13日・27日
加紫久利住宅広場	14:50～15:10		5月12日・26日	11月10日・24日
			6月9日・23日	12月8日・22日
			7月14日・28日	1月12日
			8月11日・25日	2月9日・23日
			9月8日・22日	3月9日・23日

市立中央図書館では、遠方にお住まいの方や、仕事や育児等で図書館に足を運ぶ機会がない方にも図書館の本を気軽に利用していただけるように、移動図書館車を巡回させています。

本予約、リクエスト、返却にも対応できますので、近くに移動図書館車が立ち寄ったときにご利用ください。

なお、移動図書館車の本を

借りるときにも、図書館利用者カードが必要ですが、お持ちでない方は、住所等が確認できるもの免許証・保険証等を持参してください。

平成18年度の運行は左表のとおりですが、旧高尾野町や旧野田町の地域については、平成19年度の実施に向けて準備中ですので、それまでは中央図書館や高尾野図書館、野田図書館をご利用ください。

インターネットでも本の検索ができます

蔵書検索画面の展開方法

- ① 出水市のホームページを開く。
- ② 画面左側のWEBサービスのところにある図書館蔵書検索をクリックする。

出水市のホームページ

(<http://www.city.izumi.kagoshima.jp/>)

4月の休館日

市立中央図書館	3日、10日、17日 24日、29日
市立高尾野図書館	6日、13日、20日 27日
市立野田図書館	7日、14日、21日 28日、29日

本の返却には、最寄りのブックポストも利用できます。場所等は、中央図書館へお尋ねください。問い合わせ先 市立中央図書館(☎2105)

市文化会館自主文化事業

新「出水市」発足記念事業

宝くじコンサート

レイモン・ルフェーブル
グランドオーケストラ



イーザー・リスニング界の巨匠、

誉れ高いルフェーブルの名曲・名演奏が瑞々しく甦る

日 時 7月4日(火)

午後7時開演(午後6時30分開場)

場 所 市文化会館

入場料 全席指定 一般 3,000円(税込み)

高校生以下 1,500円(税込み)

(当日券は各500円増し)

宝くじの助成により、通常料金の約半額となっています。

就学前のお子さんの入場、同伴はお断りします。託児サービスをご利用ください。《要予約: 6月27日(火)まで》

前売り券一斉発売日 5月14日(日) 午前10時

発売開始日のみ、1人4枚までとさせていただきます。

前売券販売所

市中央公民館、米ノ津公会堂、諏訪書店、エンゼル、
亜土利絵、金海堂出水店、市高尾野公民館、市高尾野
温泉センターもみじ、江内出張所、市野田農村環境改
善センター

問い合わせ先 市中央公民館内社会教育課(☎③2106)

市政モニターを募集

市では、市民の皆さんから提案や意見、要望などをいただき、市政に反映させるため、市政モニターを募集します。

内 容 会議への出席(年1回)
意見や要望などの提出(随時)
アンケート回答

申込期限 4月28日(金)

応募方法 郵便はがきに 住所 氏名(ふりがな)
連絡先(電話番号)を明記の上、はがきの表に「市政モニター応募」と朱書きして、応募してください。

申込・問い合わせ先

〒899-0292 出水市緑町1番3号
出水市役所企画調整課
広報・男女共同参画係(内線224)

4月1日、新しいシルバー人材センターがスタート

出水市・高尾野町・野田町の合併に伴い、シルバー人材センターは、4月1日に統合されます。

統合に伴い、旧高尾野町、旧野田町のセンターは解散し、新出水市がその事業を引き継ぐこととなりますが、当分の間は旧高尾野町に支所、旧野田町に連絡所を置き運営していくこととなります。

仕事の依頼方法や内容は今までと変わりませんので、お近くの事務所へお問い合わせください。

☎出水市シルバー人材センター

出水本所(☎③0017)

出水市平和町72番地

高尾野支所(☎②0523)

出水市高尾野町大久保229番地1

野田連絡所(☎④4318)

出水市野田町上名6042番地

同センターへの入会説明会は、毎月第4火曜日の午前9時から出水本所で開催しています。

はじめてのパソコン講座①

初めてパソコンを手にする人を対象にした、電源の入れ方やキーボードの配列、簡単な文書作成の仕方などを学ぶ初心者向け講座です。

対象者 一般成人

開講期間 5月23日～7月19日

原則毎週水曜日(10回)

第1回目のみ火曜日

開講時間 午後1時30分～同3時30分

開講場所 市中央公民館視聴覚室

募集定員 24人

受講料 無料

申込期限 5月8日(月) 午後5時

申し込み方法

電話、FAX、電子メール(住所・氏名・連絡先明記)で受け付けます。

講座は1、2のうちどちらかを選択してください。

両方に申し込むことはできません。

申込先 市中央公民館内社会教育課

☎③2106、FAX④1105、

電子メール

kominkan_c@city.izumi.kagoshima.jp

開講式日 時 5月23日(火) 午後6時30分から

場 所 市中央公民館

平成18年度

前期公民館講座の

ご案内

(市中央公民館分)

はじめてのパソコン講座②

初めてパソコンを手にする人を対象にした、電源の入れ方やキーボードの配列、簡単な文書作成の仕方などを学ぶ初心者向け講座です。

対象者 一般成人

開講期間 5月23日～7月25日

原則毎週火曜日(10回)

開講時間 午後7時～同9時

開講場所 市中央公民館視聴覚室

募集定員 24人

受講料 無料

《申し込みが定員を超えた場合》

抽選を行います。申し込みの際に抽選会への出欠も併せてお知らせください。

ただし、初めての方を優先しますので、平成15年度以降に旧出水市公民館講座のシニアパソコン、初めてのパソコン、パソコン講座～を受講された方は受講できませんのであらかじめご了承ください。

抽選会

開催日時 5月17日(水) 午後5時30分から

開催場所 市中央公民館小ホール

平成18年度 前期定期講座のご案内

働く婦人の家		申込期限	4月25日(火)	
講座名	内容	開講回数	開催時間	
初心者のためのヨガ講座	健康増進やストレス解消のためのヨガを学ぶ講座です。	隔週火曜日 全10回	午前10時～ 正午	
手作りパン講座	牛乳パンやメロンパン、調理パンなど、家庭でも気軽に取り組める「手作りパン」の作り方を学ぶ講座です。	第1、第3火曜日 全10回	午前10時～ 正午	
パソコン検定合格講座 (3・4級)	パソコン(文字入力)検定3級または4級合格を目指し、そのための知識や技術 ^{こけ} を習得する講座です。	毎週水曜日 全20回	午後7時～ 同9時	
観葉植物の寄せ植え講座	シダや多肉植物を苔玉に植え付けて飾るなど、室内で楽しめる観葉植物の寄せ植え講座です。	第1、第3木曜日 全10回	午後1時30分～ 同3時半	

応募資格...市内居住または市内勤務の女性

各講座定員...20人

費用...教材費

開催場所...市働く婦人の家(一部、市中央公民館)

申込・問い合わせ先 市働く婦人の家(☎③2185)
または本庁商工観光課商工労政係(内線154)

勤労青少年ホーム		申込期限	4月26日(水)	
講座名	内容	開講回数	開催時間	
やさしい英会話講座	あいさつや日常会話を学びます。海外旅行もこれでバッチリ!?	毎週月曜日 全20回	午後7時～ 同9時	
フラワーアレンジメント講座	季節の花を使った素敵なアレンジメント。家に飾ったり、贈り物にするのにも最適です。	第2、第4月曜日 全10回		
からだを癒やすヨガ講座	だれでもできる呼吸と動作をあわせた体操で体を整えます。	毎週火曜日 全20回		
きものと茶道講座 (着付けコース)	着物の着付けを学びます。	第2、第4木曜日 全10回		
きものと茶道講座 (茶道コース)	基本的な茶道の作法を学びます。	第1、第3木曜日 全10回		
かんたん料理講座	早くて、安く、簡単。そしておいしい料理を学びましょう。男性も大歓迎です。	第2、第4金曜日 全10回		

応募資格...市内居住または市内勤務の35歳までの男女

各講座定員...20人(ただし「きものと茶道」講座は各コース10人)

費用...教材費、保険料

開催場所...市勤労青少年ホーム

申込・問い合わせ先 市勤労青少年ホーム(☎③2136)
または本庁商工観光課商工労政係(内線154)

【針原地区むらづくり】

第5回 みかんの花咲く丘ウォーキング大会 “みかんの花ん^{にお}香いをかけきやん”



日時 5月7日(日)
午前10時～正午(雨天決行)
(午前9時から受け付け)

受付場所 市海洋公園駐車場(櫓木)

参加料 1人1,000円(保険料、手土産料を含みます。ただし、中学生以下は無料です。)

コース Aコース(約5^{キロ})
Bコース(約7^{キロ})の2コース

申し込み方法
4月21日(金)までに、はがきまたはFAXでお申し込みください。なお、申し込みの際は、氏名、ふりがな、郵便番号、住所、電話番号を記入してください。
《申込先 〒899-0122 出水市境町3210 古川 守
FAX⑦0348》
「だご汁」が無料で振る舞われる予定です。

主催 針原地区むらづくり委員会 / 問い合わせ先 木戸商店(☎⑦0080)、山崎クリーニング(☎⑦1688)



周南市の八代ツル保護センターで
羽を休めるナベヅル(周南市提供)

傷病ツル3羽を移送

今季、けがなどで保護されたナベヅルの幼鳥3羽(雄1羽、雌2羽)が2月25日、山口県周南市に移送されました。同市は、本州唯一のナベヅルの越冬地ですが、近年渡来数が激減。そのため、傷病ツルを受け入れ、一定期間治療・飼育した後、放鳥し、渡来数の回復を図ろうとしています。

同日行われた出発式で県ツル保護協会長の渋谷市長は、「世界的に例のない画期的な試みが成功し、周南市のツルが増えることを期待したい」とあいさつ。トラックに積み込まれたツルを地域住民や荘中学校ツルクラブの生徒らが見送りました。

出発から6時間半後、ツルは無事周南市に到着しました。



援にま
声その
道の東
沿えま
応んま

全国から多くのランナーが参加

出水

出水ツルマラソン大会が2月12日、盛大に開催されました。20回目となった今大会は、アジアマスタースタージ選手権との同時開催。全国から1千951人が参加し、ツル舞う里で心地よい汗を流しました。

今大会の招待選手は、スポーツマンで知られるタレントのそのまんま東さん。フルマラソンに出場し、沿道の声援にこやかに応えていました。また、前日には出水市音楽ホールでトークショーも行われ、立ち見が出るほどの盛況となりました。

20回目の記念大会ということで、表彰式では、20回連続出場者の特別表彰もありました。

野田郷島津太鼓に

阿吽の鬼面が登場

野田

文化的活動を通して地域の活性化を図ろうと活動を続ける、野田郷島津太鼓が、(財)自治総合センターの平成17年度コミュニケーション助成事業「宝くじ受託事業の収入が財源」で太鼓の修理と阿吽の鬼面等五つの面を購入しました。穴が開くなど傷んでいた太鼓も元通りになり、また、待望の鬼面等もそろったことから、メンバー20人は、今後さらに技術を磨き、地域の文化を発展させようと決意を新たにしました。野田郷島津太鼓は、平成4年に発足し、県の観光名勝地「仙巖園」を定期演奏会場として活動。遠くはドイツのハーノーバーで20世紀最後の万博に出演するなど、幅広く活躍しています。



地域に広げよう 福祉の輪

野田

「健康で心のこもった福祉のまちづくり」をテーマに、第17回野田町社会福祉大会が3月4日、野田農村環境改善センターで開催されました。

大会は、250人が出席して開かれ、老人福祉功労者や共同募金活動功労者などの表彰が行われた後、野田小学校2年の東尚毅君や野田中学校3年の丸尾章敏君など4人が、町が募集した福祉作文コンクールの入賞作品を発表。自らの体験をもとに、お年寄りを思いやる心、助け合いの心の大切さなどについて意見を述べたほか、野田保育所の園児が、元気いっぱい合唱や踊りを披露し、大会に花を添えました。



高尾野小学校 創立130周年を祝う

高尾野

明治7年に育英館の名称を改め、これまで約1万3千人の卒業生を送り出した高尾野小学校が、創立130周年を迎えました。

2月11日、同校の体育館で、児童、保護者、地域の方々が多数出席して、記念式典と記念講演などが行われました。

式典後、同校の卒業生で自衛隊統合幕僚会議議長の先崎一氏(現、統合幕僚長・松ヶ野出身)が、「私の歩んできた道」と題した講演で、自身のこれまでの努力や苦労などを話されたほか、自衛隊の海外での災害被災地復興支援の状況をスライドで分かりやすく紹介されました。

高尾野中学校に新校舎が完成

高尾野

平成17年7月から改築工事が進められていた高尾野中学校の校舎(4号棟)が、1月末に完成し、2月14日、同校体育館で落成記念式典が行われました。来賓者から祝辞が述べられると、生徒会副会長の出来卓さん(2年生)が、「感謝の気持ちを持ち、大切に使用していきます」とお礼の言葉を述べました。築後44年で、老朽化が進み改築された校舎は、3階建ての鉄筋コンクリート造り。延べ床面積は約1千600平方メートル。総事業費は約3億6千800万円。木の持つやわらかさを生かすため、県内産の杉材が多く使われ、各階廊下にベンチが設けられるなど、明るく開放的で温かいつくりとなっています。



西水流大橋の完成を祝う

高尾野

平成15年度からのまちづくり総合支援事業で道路整備が進められる中、高尾野川に「西水流大橋」が完成し、2月15日、高尾野町農村環境改善センターで関係者60人が参加してしゅん工式が行われました。

その後、同橋で行われた開通式では、関係者によるテープカットや下水流小学校児童らによるくす玉割り、軸園精喜さん(西水流)親子3代と関係者ら100人による渡り初めが行われ、完成を祝いました。

橋は、鉄筋コンクリート製で長さ78メートル、幅12メートル、総事業費3億6千万円で完成しました。



柴引Aチームが優勝

高尾野

2月26日、第26回高尾野校区一周集落対抗駅伝大会が、集落16チームに高尾野小学校と高尾野中学校の教員による2チームもオープン参加して開催されました。

選手は、高尾野小学校校庭を元気にスタート。沿道の声援を受けながら13区間19・68キロを競いました。結果は、次のとおりです。

- 優勝 柴引Aチーム (1時間13分20秒)
- 準優勝 唐笠木チーム (1時間14分13秒)
- 3位 下高尾野下チーム (1時間14分32秒)





ケタ打瀬船が
歴史文化財産百選に

出水

出水市に伝わる伝統的な漁法のケタ打瀬網漁。この漁を行う「ケタ打瀬船」が2月17日、水産庁主催の「未来に残したい漁業漁村の歴史文化財産百選」に選ばれました。

八代海(不知火海)で風を受けながら網を引く姿は、全国でも珍しい風物となっています。



防災意識を高めよう

出水

文部科学省と鹿児島県が主催する「地震・防災に関するセミナー(出水断層帯を知り、地震に備える)」が2月13日、出水市音楽ホールで市民や行政関係者ら約600人が参加して開催されました。

詳しい内容は、『鹿児島県危機管理防災課』のホームページでご覧いただけます。



“青パト”を寄贈

出水

自動車販売整備業米之津宇佐商会の桐原祐弘さん(平松東・出水商工会議所会頭)が3月6日、出水市に軽自動車を寄贈しました。

市では、寄贈された自動車に青色回転灯を取り付け、通称“青パト”として、児童・生徒の登下校の安全を見守ります。



出水市文化協会が50周年

出水

出水市文化協会(鳥越武徳会長)が創立50周年を迎え、3月2日に出水市音楽ホールで記念式典を行いました。

同協会は、昭和30年に発足。100団体、約1,300人が加盟し、毎年開催している文化祭をはじめ、郷土文化の振興に貢献する活動を続けています。



防犯ブザーを身につけよう

3月1日、出水市内の小学1年生と2年生に携帯防犯ブザーが配られました。ブザーは、低学年でも扱いやすいようにピンを引き抜くとアラームが鳴る仕組み。ランドセルに付けて携帯できるようにストラップが付いています。なお、このブザーは、新市の全小学校の新入生全員に配られます。



三県架橋推進地方大会を開催

島原半島、天草および長島・出水地域を、二つの長大橋を含む地域高規格道路で結ぶ島原・天草・長島架橋構想を推進するための「島原・天草・長島架橋構想及び九州西岸軸構想推進地方大会」が2月18日、阿久根市民会館で開催されました。3県から約1,000人の関係者が参加しました。

休日在宅医

4月 2日
 整形外科ばぐちクリニック 整 外 科 ④ 8 2 6 0 六月田中
 しもぞのクリニック 内・胃腸科 ③ 8 3 0 0 石坂(出水)
 あくね 歯科医院 歯 科 ⑦ 0 5 5 6 (阿久根市)

4月 9日
 出水 病院 精神・内科 ② 0 4 1 9 諏訪馬場
 朝倉 医院 内・外・児科 ② 0 0 6 5 町(高尾野)
 椎原 歯科医院 歯 科 ⑦ 4 1 1 1 新 町

4月 16日
 井上 医院 外・胃腸科 ⑦ 2 0 3 1 早 馬
 こどもクリニック永松 児・内 科 ④ 1 5 0 0 鹿 島
 児島 歯科医院 歯 科 ⑧ 1 2 6 6 (長島町)

4月 23日
 花北整形外科医院 整 外 科 ② 0 3 1 9 上 沖 田
 高尾野医療センター 内・外科 ② 0 0 1 7 上の(高尾野)
 福原 歯科医院 歯 科 ③ 2 5 0 1 上 沖 田

4月 29日
 境田 医院 産・内・外科 ⑦ 2 6 0 0 天祚(出水)
 キッズクリニック 児・内 科 ③ 7 7 0 7 向 江
 よしもと 歯科医院 歯 科 ⑤ 3 3 3 3 (阿久根市)

4月 30日
 高尾野 病院 内・精・神経科 ② 3 1 1 3 西 水 琉
 よしだ泌尿器科クリニック 泌 尿 器 科 ③ 7 8 0 0 沖 田
 よしもと 歯科医院 歯 科 ⑤ 3 3 3 3 (阿久根市)

歯科医院診療時間 午前8時～正午
 変更になることがあります。
 出水消防署(☎③0119)にお問い合わせください。

4月の主な行事予定

春の全国交通安全運動(6日～15日まで)
 1日(土) いずみ桜まつり(10:00～18:30・特攻碑公園)
 2日(同)

6日(木) 市内小学校・中学校・高校始業式
 小学校・中学校入学式

7日(金) 市内高校入学式

16日(日) 市長選挙・市議会議員選挙立候補受付
 (8:30～10:00・市中央公民館小ホール、
 10:00～17:00・選挙管理委員会事務局)

20日(木) 出水人生大学開講式
 (9:15・市老人福祉センター)
 高尾野鶴亀大学開講式
 (9:00・高尾野農村環境改善センター)

23日(日) 市長選挙・市議会議員選挙投票日
 (7:00～19:00・市内36投票所)

29日(土) 春の自然まつり・チャレンジラリー
 (9:00・青年の家)



上場高原の菜の花
 (4月中旬～5月上旬)

春の自然まつり・
 チャレンジラリー



水道修繕工事当番事業者

期 間	出 水 地 区			高尾野・野田地区		
	工事事業者	平 日	休日及び平日の 午後5時以降	工事事業者	平 日	休日及び平日の 午後5時以降
3月27日～ 4月2日	道 添 建 設	☎②3833	☎③3551 (090-7397-7898)	今 林 設 備	☎②3702	☎②3702 (090-7154-7490)
4月3日～同9日	出水合同電設	☎②0676	☎②8951 (090-7397-7898)	第 一 産 業	☎④2089	☎④2089 (090-7154-7490)
4月10日～同16日	山門電気商会	☎⑦1066	☎⑦1066 (090-7397-7898)	釜 崎 水 道	☎②0249	☎②0249 (090-7154-7490)

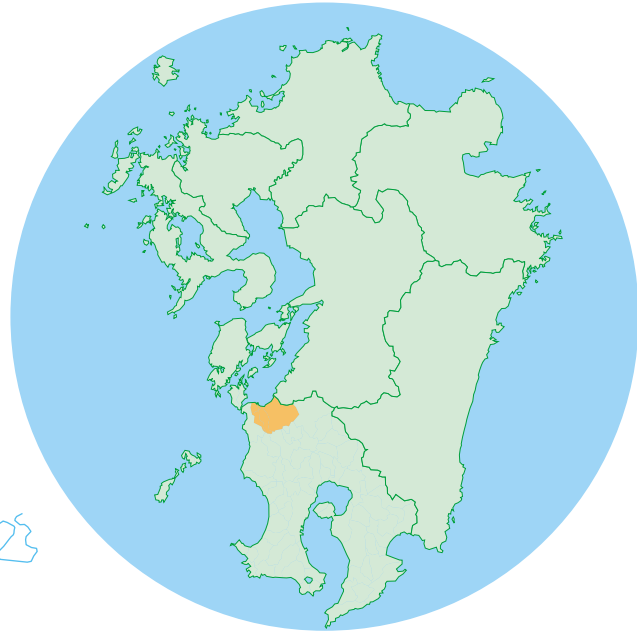
家庭内の修繕は、施工した工事事業者にご連絡ください。

世帯数と人口

(3月1日現在住民基本台帳)

地域名	出 水	高尾野	野 田	合 計
世帯数	1万6,634(+7)	5,374(+4)	2,001(-14)	2万4,009(-3)
人 口	3万9,470(-32)	1万4,270(-19)	4,904(-16)	5万8,644(-67)
男	1万8,572(+12)	6,703(-4)	2,246(-5)	2万7,521(+3)
女	2万0,898(-44)	7,567(-15)	2,658(-11)	3万1,123(-70)
出 生	27	12	4	43
死 亡	45	15	8	68
転 入	101	30	11	142
転 出	115	44	23	182

わたしたちの 新「出水市」



感応寺



ツル観察センター

八代海
(不知火海)



熊本県
水俣市

大口市

大口市



西日本オールドカーフェスティバル



中の市



高尾野温泉センターもみじ



出水藤武家屋敷群

さつま町



たかおの鶴駅伝大会



出水ツルマラソン大会

発行 出水市 編集 企画部企画調整課
 出水市役所(本庁) 〒899-0292 鹿児島県出水市緑町1番3号
 TEL0996-63-2111(代表) FAX0996-63-0680
 高尾野支所 〒899-0492 鹿児島県出水市高尾野町大久保7番地
 TEL0996-63-2111(代表) FAX0996-82-2399
 野田支所 〒899-0502 鹿児島県出水市野田町下名7035番地
 TEL0996-63-2111(代表) FAX0996-84-2078

ホームページアドレス <http://www.city.izumi.kagoshima.jp/>
 電子メールアドレス info_izm@city.izumi.kagoshima.jp

この広報紙は古紙配合率100%、白色度80%の再生紙を使用しています。